

3. リコール関連情報の公表

リコール関連情報を国交省HPで公開

ユーザーへの情報発信を強化するため、平成18年にリコール関係ホームページを刷新し、順次拡充

- ➡ リコール情報の検索が可能
- ➡ 不具合情報の書き込みが可能
- ➡ ユーザーからの不具合情報の検索が可能
- ➡ 自動車事故・火災情報の検索が可能

http://www.mlit.go.jp/RJ



＜自動車不具合情報ホットライン＞

受付窓口

入カフォーム 【自動車本体と特定後付装置（タイヤ・チャイルドシート）について入力いただけます】

自動車本体

タイヤ・チャイルドシート

フリーダイヤル **0120-744-960**
(平日9:30~12:00 13:00~17:30)

自動音声受付 **03-3580-4434**
(年中無休・24時間)

【ご注意】商品性や金銭に関わる問い合わせは受付対象外です。詳しくはよくあるお問い合わせをご覧ください。

自動車のリコール・不具合情報



トップページ

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [リコール情報検索](#)
- ▶ [自動車不具合情報ホットライン](#)
- ▶ [不具合情報検索](#)
- ▶ [事故・火災情報検索](#)
- ▶ [よくあるお問い合わせ](#)
- ▶ [公表資料](#)
- ▶ [自動車を安全に使うためには](#)
- ▶ [お知らせ](#)



クルマの異常を、速ラダ!
自動車不具合情報
ホットライン



皆様の声は、メーカーがきちんとリコールしたり、メーカーのリコール開始を促すために活用します。

新着情報

- 平成21年7月24日
・平成20年路上故障車両の実態調査結果を掲載しました。 [自動車を安全に使うためには](#)
- 平成21年6月14日
・自動車の不具合による事故・火災情報を公表しました。 [事故・火災情報検索](#)
- 平成21年3月31日
・平成19年度自動車の不具合情報分析を掲載しました。 [公表資料](#)
- 平成21年3月31日
・平成20年度のリコール届出件数及び対象台数を更新しました。 [公表資料](#)
- 平成21年1月30日
・平成19年路上故障車両の実態調査結果を掲載しました。 [自動車を安全に使うためには](#)
- 平成21年1月30日
・平成20年度のリコール届出件数及び対象台数を更新しました。 [公表資料](#)
- 平成20年12月10日
・平成20年9月分までの不具合情報が検索可能になりました。 [不具合情報検索](#)
- 平成20年12月10日
・平成19年度自動車のリコール届出内容の分析結果についてを掲載しました。 [公表資料](#)
- 平成19年3月29日
・よくあるお問い合わせを更新しました。 [よくあるお問い合わせ](#)
- 平成19年3月29日
・平成18年路上故障車両の実態調査結果を掲載しました。 [自動車を安全に使うためには](#)
- 平成19年3月29日
・「リコールに係る技術的な検証」のご紹介 [お知らせ](#)
- 平成19年3月19日
・速ラダ!のコーナーにラジオCM情報を掲載しました。 [速ラダ!](#)
- 平成19年2月14日
・速ラダ!のコーナーにスクリーンセーバーを追加しました。 [速ラダ!](#)
- 平成18年12月29日
ホームページリニューアルしました。 [お知らせ](#)

Copyright © 2001-2009 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. All rights reserved.

リコール情報の検索(1)

自動車のリコール・不具合情報



[トップページ](#) > [リコール情報検索](#)

- トップページ
- リコール情報検索
- 自動車不具合情報ホットライン
- 不具合情報検索
- 事故・火災情報検索
- よくあるお問い合わせ
- 公表資料
- 自動車を安全に使うためには
- お知らせ



安全なクルマの選び方
自動車アセスメント 2009

リコール情報検索

1993年4月15日以降に届けられたリコール情報を検索できます。

リコール情報検索

自動車リコール等検索

検索条件を入力して下さい。 留意事項

〃年〃月〃日 〃年〃月〃日の届出日の中から検索します。

| | | | |
|-----------|--|------------|---|
| 車名 | <input type="text" value="すべて"/> <input type="text" value="アンテコ"/> <input type="text" value="アロー"/> <input type="text" value="いすゞ"/> <input type="text" value="日産車"/> <input type="text" value="SN"/> <input type="text" value="かわ"/> <input type="text" value="カワサキ"/> <input type="text" value="川崎"/> <input type="text" value="共立"/> | 型式 | <input type="text"/> <small>自動車検査証(車検証)の「型式」の欄に記載されているものを半角英数字で入力してください。</small> |
| | | 届出日 | <input type="text"/> <small>(例: YYYY-MM-DD [1993-01-01])</small> |

注)「車名」欄には、上記期間にリコール等の届出があった車名だけが表示されています。

検索

尚、2006年07月31日以前の届出はこちらをご覧ください。→[リコール・改善対策の届出](#)

【注意】

この検索では、リコールの対象を一定の幅をもって示しており、自動車の仕様によってはリコールの対象とならない場合があります。ご了承ください。

Copyright © 2001-2009 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism All rights reserved.

リコール情報の検索(2)

自動車リコール等検索一覧

| 番号 | 届出番号 | 届出日 | 通称名 |
|----|------------|------------|-----------|
| 1 | リ 国-2304-0 | 2009/04/28 | [65ZV-2] |
| 2 | リ 国-2307-0 | 2009/04/24 | [ホンコ] |
| 3 | リ 外-1563-0 | 2009/04/23 | [メカーヌ] |
| 4 | リ 国-2301-0 | 2009/04/23 | |
| 5 | リ 外-1563-0 | 2009/04/23 | [セニック] |
| 6 | リ 外-1574-0 | 2009/04/22 | [ボルボ C30] |
| 7 | リ 外-1574-0 | 2009/04/22 | [ボルボ S40] |
| 8 | リ 外-1574-0 | 2009/04/22 | [ボルボ V50] |
| 9 | リ 国-2300-2 | 2009/04/21 | |
| 10 | リ 国-2300-1 | 2009/04/21 | |
| 11 | リ 国-2299-2 | 2009/04/21 | [エルガミオ] |
| 12 | リ 国-2299-1 | 2009/04/21 | [エルガ] |
| 13 | リ 国-2299-1 | 2009/04/21 | [エルガミオ] |
| 14 | リ 国-2299-1 | 2009/04/21 | [カーラ] |
| 15 | 改 国-0381-0 | 2009/04/20 | |
| 16 | リ 国-2298-0 | 2009/04/20 | |
| 17 | リ 国-2297-0 | 2009/04/16 | [キャリイ] |
| 18 | リ 国-2295-0 | 2009/04/16 | [フォワード] |
| 19 | リ 国-2294-0 | 2009/04/16 | [キカ] |
| 20 | リ 国-2291-0 | 2009/04/16 | |

該当する自動車リコール等情報は 8098件です。

再検索

3. リコール関連情報の公表

リコール情報の検索(3)

リコール届出書 (国土交通省HPで閲覧可能)

自動車リコールの届出

| | | | |
|---------|---------------------------|---------|---|
| 届出番号 | リコール 外-1539-0 | 届出日 | 2008年12月11日 |
| 車名 | ルノー | 対策箇所説明図 |  |
| 不具合装置 | 点火コイル | 対象台数 | 716台 |
| 輸入/製作期間 | 2001年06月27日 ~ 2005年06月14日 | | |

状況 点火装置(イグニッションコイル)の内部絶縁不良又は内部接点の接圧不良により十分な点火が行われなくなり、原動機の始動が困難、及び原動機の回転が不安定となり、最悪の場合、原動機が走行中に停止し、再始動不能となるおそれがある。

対策 全車両、全てのイグニッションコイルを対策品と交換する。

ルノー

| 型式 | 通称名 | 車台番号又はシリアル番号 |
|---------|--------|-------------------|
| GH-GL7X | ラグナ | VF1BG000B10005987 |
| | | VF1BG000B40024010 |
| | | VF1KG000B10007439 |
| | | VF1KG000B40025677 |
| GF-BL7X | ルーテシア | VF1C61A0610005175 |
| | | VF1C61A0620611254 |
| GH-BL7X | ルーテシア | VF1C61U0629154200 |
| GH-EL7X | アバンタイム | VF1C61U0650631496 |
| | | VF1C61U0629154200 |
| GH-EL7X | アバンタイム | VFR0E0T0220060996 |
| | | VFR0E0T0230615022 |

再検索

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課
リコール対策室
TEL:03-5253-8111 内線 42363
アドレス<http://www.raccip>

リコール届出一覧表

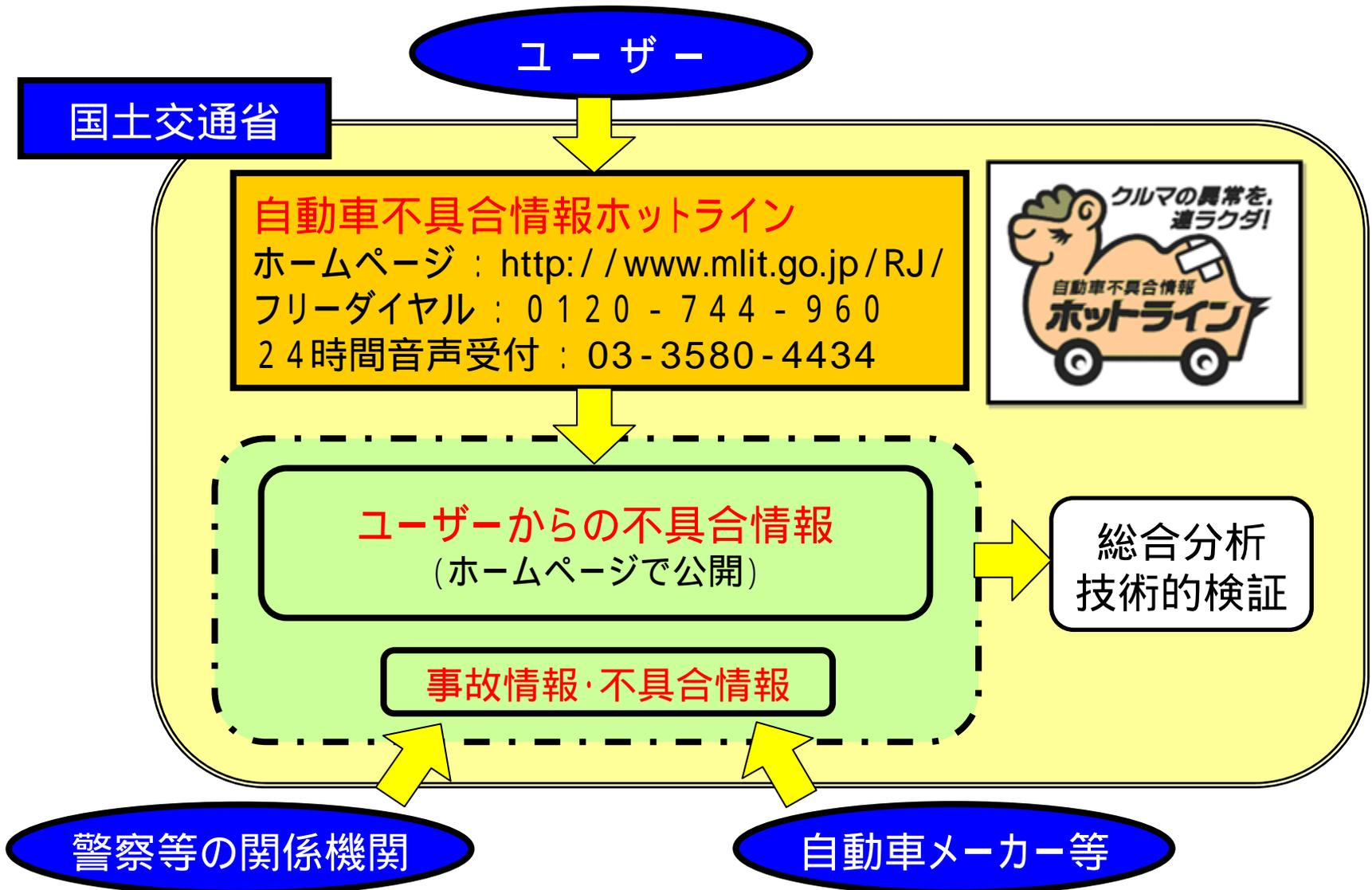
リコール届出日:平成20年12月11日

| リコール届出番号 | 外-1539 | リコール開始日 | 平成20年12月12日 |
|----------------------------------|--|---|-------------|
| 届出者の氏名又は名称 | 日産トレーディング株式会社 代表取締役 児玉 了三 | 製作国:フランス 製作者名:ルノー 問い合わせ先:ルノーコール 電話0120-676-365 | |
| 不具合の部位(部品名) | 点火装置(イグニッションコイル) | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 点火装置(イグニッションコイル)の内部絶縁不良又は内部接点の接圧不良により十分な点火が行われなくなり、原動機の始動が困難、及び原動機の回転が不安定となり、最悪の場合、原動機が走行中に停止し、再始動不能となるおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、全てのイグニッションコイルを対策品と交換する。 | | |
| 不具合件数 | 3件 | 事故の有無 | 無し |
| 発見の動機 | 国土交通省からの指摘による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | ・使用者ダイレクトメールにて通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・対策実施済車両は、運転者席側ドア開口部のドアロックスライカー付近に外-1539 のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|---------|---------|-------|---|------------|----|
| ルノー | GH-GL7X | ラグナ | VF1BG000B10005987~VF1BG000B40024010 平成13年6月27日~平成16年4月14日 | 153台 | |
| | | | VF1KG000B10007439~VF1KG000B40025677 平成14年1月28日~平成16年5月27日 | 155台 | |
| | GF-BL7X | ルーテシア | VF1C61A0610005175~VF1C61A0620611254 平成13年6月27日~平成14年5月30日 | 132台 | |
| | GH-BL7X | ルーテシア | VF1C61U0629154200~VF1C61U0650631496 平成15年6月17日~平成17年6月14日 | 69台 | |
| GH-EL7X | アバンタイム | | VFR0E0T0220060996~VFR0E0T0230615022 平成13年12月12日~平成15年2月20日 | 207台 | |
| (計4型式) | (計3車種) | | (製作期間の全体の範囲) 平成13年6月27日~平成17年6月14日 | (計716台) | |

※リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

不具合情報の収集



ホットラインの設立の経緯

平成11年以前 自動車に関する相談・苦情窓口としてスタート

ユーザーからリコール関係の情報が多くなる。

平成12年 ホームページ、フリーダイヤル、24時間受付を開始

ユーザーからの情報をデータベース化することが可能となった。

平成13年 ユーザーからの不具合情報をホームページで公表
(平成13年4月～現在までの情報を公開)

不正行為発覚後、ユーザーからの情報提供が益々重要となる。

平成17年以降 不具合情報ホットラインの積極的な広報を開始

ユーザーからの不具合情報の公開

- ユーザーからの不具合情報を公開することによって、**同種・同車種の不具合に関する情報の提供、新たな不具合情報の提供**、を呼びかける。
より多くの不具合情報が提供されることによって、欠陥車両の早期発見に努め、事故・故障の未然防止、また、排出ガス、騒音等による公害防止し、環境の保全を図る。
- また、ユーザーの関心を引き、**ユーザーの保守管理**に役立てる。
- さらに、不具合情報を提供しているリコール関係ホームページへのアクセスを促すことによって、**同ホームページにて、ユーザーに必要な情報提供**を行うことが可能となる。